

# 【高知県】高潮浸水想定区域図の概要

※公表する高潮浸水想定図は、国が策定した「高潮浸水想定区域図作成の手引き ver 2.11」に基づいて作成しました。

## 高潮浸水想定区域図について

### (1) 目的

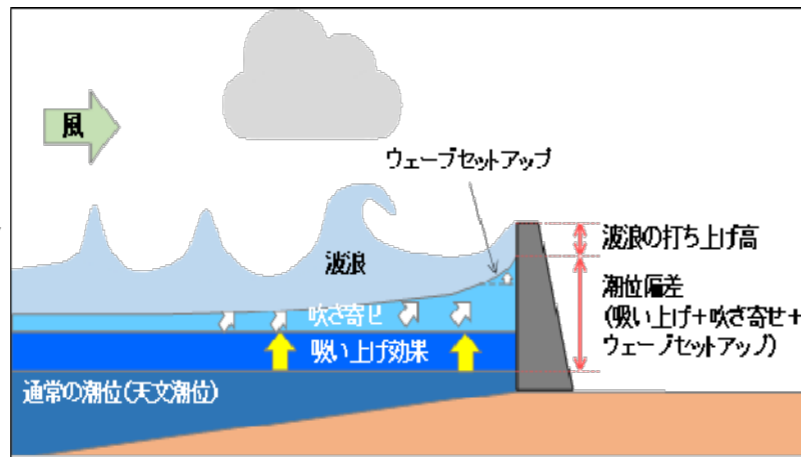
想定し得る最大規模の高潮による氾濫が発生した場合に想定される浸水の危険性について、住民の皆様にお知らせするとともに、関係機関が連携し、避難等の対策を講じていくことを目的として作成しました。

### (2) 背景

これまで高潮対策は、既往最大規模の高潮を想定したハード対策を中心に進めてきましたが、想定を超える災害への備えや住民の早期避難の重要性が高まったことを背景に、平成27年に水防法が改正され、想定し得る最大規模の高潮による浸水想定区域を指定・公表する制度が創設されました。

### (3) 高潮とは

- ・台風や発達した低気圧が通過する際、海面（潮位）が大きく上昇する現象
- ・高潮は「気圧低下による吸い上げ効果」「風による吹き寄せ効果」「ウェーブセットアップ」が原因となって発生
- ・満潮と重なると潮位はあっという間に上昇し、大きな災害が発生する可能性がより高まる



## 予測方法と条件

### (1) 台風の規模～想定し得る最大規模の高潮～

台風の規模は、過去の日本に災害をもたらした台風条件の最大値を参考にして設定しました。台風の発生確率は1/1000～1/数千年程度ですが、発生頻度は極めて低いものの、発生すれば甚大な被害となる可能性があります。

台風	上陸時中心気圧	その他
想定台風	900hPa	最大旋衝半径75km、移動速度73km/h

### (2) 台風の経路

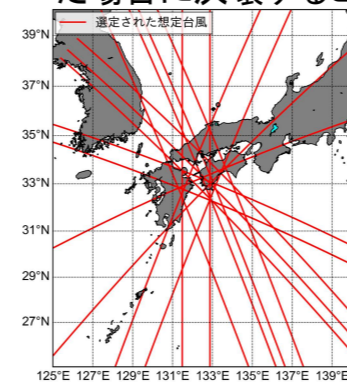
既往の台風経路を踏まえ、高潮被害が最大となる複数の経路を設定しました。

### (3) 河川の洪水

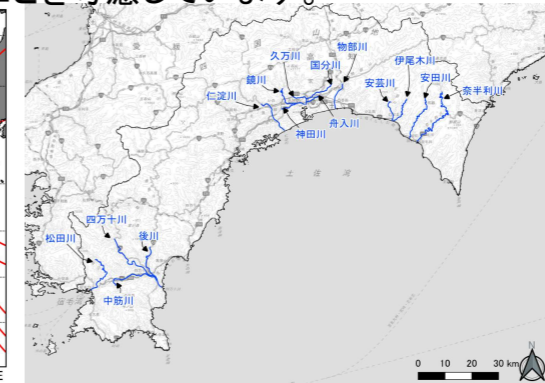
計画規模の降雨による洪水を考慮しています。

### (4) 堤防等の決壊条件

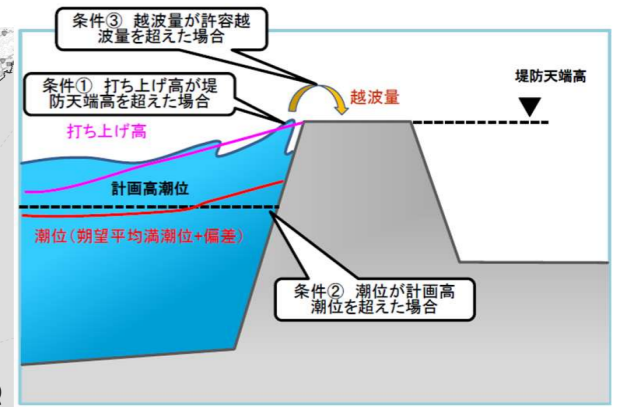
海岸堤防等の施設は、設計条件(越流、うちあげ高、許容越波流量)を上回る外力が発生した場合に決壊することを考慮しています。



台風の経路



洪水を考慮する河川



堤防の決壊条件

## 過去の高潮被害

### (1) 主な台風

台風	上陸時中心気圧	その他
室戸台風(昭和9年)	911.6hPa	—
枕崎台風(昭和20年)	916.3hPa	—
ルース台風(昭和26年)	935hPa	—
伊勢湾台風(昭和34年)	929hPa	最低気圧895hPa
昭和45年台風10号	960hPa	最低気圧910hPa

### (2) 国内の被害

昭和9年の室戸台風では、上陸時の中心気圧が観測史上最低の911hPaを記録し、近畿地方で3,000人を超える犠牲者を出しました。また、昭和34年の伊勢湾台風では、最低中心気圧900hPaの強大な台風で、戦後最大の風水害被害として愛知県や三重県で5,000人を超える犠牲者を出しました。

### (3) 県内の被害

高知県では、昭和45年台風10号により、死者12人、行方不明者1人、全壊1,135戸、半壊17,627戸の被害がありました。

和歌山県潮岬850km沖で観測された最低気圧は910hPa(昭和45年8月20日3頃)で、21日8時頃、現在の黒潮町上空から上陸しました。

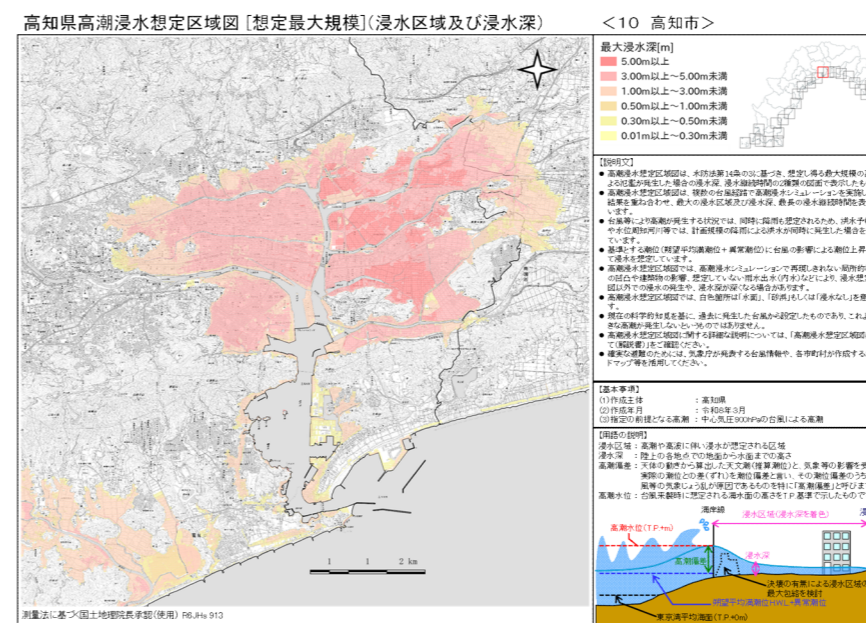


昭和45年台風10号高潮被害状況(高知市菜園場付近)

## 高潮浸水想定の結果

### (1) 高潮浸水面積と浸水深

高潮浸水想定区域図は、複数の台風経路と堤防の決壊有り、無し\*の条件による浸水結果の重ね合わせで表示しています。  
※場所によっては堤防の影響により排水が出来ず、高潮被害が大きくなる場合があります。



高潮浸水想定区域図(高知市)

市町村	浸水面積 [ha]	最大浸水深 [m]
東洋町	145.4	4.61
室戸市	183.1	5.91
奈半利町	38.8	3.91
田野町	39.2	4.71
安田町	46.1	4.82
安芸市	59.0	4.74
芸西村	52.6	6.91
香南市	606.7	6.86
南国市	627.5	5.70
高知市	4909.1	9.69
土佐市	281.9	5.57
須崎市	552.5	5.30
中土佐町	106.5	4.51
四万十町	127.4	4.73
黒潮町	250.5	4.73
四万十市	24.0	4.53
土佐清水市	243.6	5.84
大月町	80.8	5.79
宿毛市	434.3	7.57